

地震・火災の避難訓練を行いました

今年度初めての避難訓練を行いました。昨年度は新型コロナウイルスの感染対策の観点から、分散しての避難訓練を行っていましたが、今回は全校児童そろっての避難訓練となりました。それぞれの教室で担任の先生から事前に身の守り方や避難経路の説明を聞き、子どもたちも真剣に取り組む姿が見られました。

久しぶりということもあり、昇降口で靴を履き替えるのか悩む児童がいました。身の安全が第一ですので、上靴のまま避難するのが正解です。改めて訓練の大切さを実感しました。



放送が聞こえたらすぐに机の下に入りこみました。地震が起きたらすぐに対応できそうですね。



給食室から火災が発生した場合の想定として、初期消火の担当の先生が消火器を持って駆け付けて火を消しました。

消防署の方も見守ってくださっています。

最近頻繁に京都府・長岡京市で地震が起きていることもあり、今回の避難訓練では校長先生や消防署の方からのお話の中でもそのことについて触れられていました。家にいる時に地震が起きた場合には、どこに避難すればいいのかを確認すること、地震で家がゆがんでも窓を開けて脱出するルートを確認すること、いつも玄関や部屋を片付けておき、逃げやすい環境を作っておくことなど、大切なことを教えていただきました。

